

教育理念

農学研究科は、人の健全な生活の基盤である農林業、食、環境、生命科学などの分野に関する高度な専門教育を行い、農学が取り扱う分野における高度な研究・開発能力を備え、地域に貢献できる人材、さらには世界で活躍できる人材を養成することを教育目標とする。

アドミッションポリシー

農学研究科では、人の健全な生活の基盤である食、環境、生命科学などの分野に関して基本概念と知識を修得しており、また高い関心を持つ以下のような学生を求めている。

- (1) 農学が取り扱う学問領域の中の専門分野について十分な学力を有している人。
- (2) 農学が取り扱う学問領域の中の専門分野に関する語学(特に、英語)について十分な能力を有している人。
- (3) 農学が取り扱う学問領域の中の特定の研究課題について取り組む意欲のある人。

社会人特別選抜用

所定の出願資格を有し、教育・研究機関、官公庁、企業等で農学が取り扱う研究分野に関連した現業に従事しており(過去に従事したことがある者を含む)、専門領域におけるスキルアップに取り組む意欲のある人。

再チャレンジ支援プログラム社会人特別選抜用

所定の出願資格を有し、教育・研究機関、官公庁、企業等で焼酎学、森林管理学、地域資源環境学に関連した現業に従事しており(過去に従事したことがある者を含む)、専門領域におけるスキルアップに取り組む意欲のある人。

ディプロマポリシー

修士課程にあっては、所定の年限在学し、所定の単位数を習得し論文審査に合格した者に、修士の学位を与える。特に成績が優秀な者に対しては、所定の手続きにより、早期修了を認め、修士の学位を与える。修士の学位を与えるにあたって、以下の点に到達していることを目安とする。

- (1) 農林業および食品・生命科学関連産業に関する学問分野において幅広い高度な学術的知識や技術を身につけている。
- (2) 農林業および食品・生命科学関連産業の現場において、専門分野に関する高度な技術や方法論を有し、問題点を十分に理解して解決できる。
- (3) 農学に関連した分野の学問において、課題を解決するために、研究を遂行し、修士論文としてまとめることができる。

カリキュラムポリシー

教育目標を達成させるため、農学に関連した分野の学問についてより高度な知識や技術を習得させるとともに、問題解決に向けて自ら企画・立案できる能力を養うための教育を行う。その概要は以下の通りである。

- (1) 専門分野についての高度な知識を習得させるとともに専門的な実験や演習を課して技術や方法論を習得させる科目を配置する。
- (2) 修士論文テーマを企画・立案し、指導教員と討議しつつ研究を遂行し、成果を取りまとめる科目を配置する。